

雪どけ (1972)

LES FEUX DE LA CHANDELEUR

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 フランス

色彩 Color

時間 100分

初公開日 1974/02/16

公開情報 東京第一

【キャッチコピー】

雪深きプロバンスに 春がやってくるー 悲しみと、苦しみの日々が とけて流れるとき、 愛すべき母が、幸福を夢みて この世を去っていった……

ミシェル・ルグランの素晴らしいテーマ音楽にのせて描く香り高い愛の秀作！

【解説】

社会運動に熱中する妻（A・ジラルド）の自立を認め、愛していながらも離婚を決意した夫（J・ロシュフォール）。十年の歳月が過ぎ息子夫婦と暮らしていた妻は、いまだ別れた夫が自分の元へ帰ってくると信じていた。夫を愛し待ちわびる余り、彼女の精神は徐々に蝕まれていく……。主演のアニーが、主人公マリーを痛々しくも鮮やかに演じて素晴らしい。コルベール監督の穏やかな演出によって、思いやりと温かさの溢れた映画になっているが、それが逆に残酷とも感じられる。

【クレジット】

監督	セルジュ・コルベール	Serge Korber
脚本	ピエール・ユイッテルヘーベン	Pierre Uytterhoeven
	セルジュ・コルベール	Serge Korber
撮影	ジャン＝ジャック・タルベ	Jean-Jacques Tarbès
音楽	ミシェル・ルグラン	Michel Legrand
出演	アニー・ジラルド	Annie Girardot
	ジャン・ロシュフォール	Jean Rochefort
	クロード・ジャド	Claude Jade
	ベルナール・フレッソン	Bernard Fresson